



9月の主な行事予定

日	曜日	内容	放課後遊び
1	金	始業式 給食始 避難訓練(集団下校6校時) ふれあい週間【～15日】	×
2	土		
3	日		
4	月	個人面談①(水曜時程) 発育測定(低) 安全指導日 夏休み作品展【～8日】	○
5	火	個人面談②(水曜時程) 発育測定(中) 放課後鼓隊(14:00～14:30)	○
6	水	個人面談③(水曜時程) 発育測定(高)	○
7	木	個人面談④(水曜時程)	○
8	金	個人面談⑤(水曜時程)	○
9	土	アクアスロン大会	
10	日		
11	月	委員会活動⑤ 図書ボランティア(会議)	○
12	火	総合鼓隊	○
13	水	研究授業(3年)※3年生以外は4時間授業	×
14	木	教員研修により水曜時程5時間授業	×
15	金	運動会職員ライン引き作業により水曜時程5時間授業	×
16	土		
17	日		
18	月	敬老の日	
19	火	総合鼓隊	○
20	水	6時間授業	○
21	木	運動会全校練習① 放課後鼓隊	○
22	金	日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業	○
23	土	秋分の日 島民祭り	
24	日		
25	月	6時間授業	○
26	火	運動会係活動(4～6年) 水曜時程	○
27	水	運動会全校練習②	○
28	木	放課後鼓隊	○
29	金	セーフティー教室(1～3年・3校時/4～6年・4校時)	○
30	土		

※スクールカウンセラー来校日：7日(木)、13日(水)、19日(火)

- 【生活指導目標】 規則正しい生活をしよう
- 【安全指導目標】 交通事故に気をつけよう
- 【保健指導目標】 生活のリズムをととのえよう
- 【給食指導目標】 食べ物と健康について知ろう



学びの庭

NO.113 9月号
平成29年9月1日
新島村立新島小学校
学校だより

「やろうと決めたことを最後まで頑張る二学期に」

校長 加藤 謙二

長い夏休みが終わり、学校に元気な子供たちの声が帰ってきました。みんなそろって二学期を迎えられたこと、本当にうれしく思っております。

さて、先月の二十六日(土)には、保護者・地域の皆様に大勢参加していただき、遠泳大会を無事に終えることができました。様々な場面で、多くの方々に学校を支えていただいていることに感謝し、「学校のために」と応援してください。二学期も子供たちの指導に当たっていきたく強く思いました。二学期も子供たちの指導にしっかりとあたってまいります。

今年の夏は、第九十九回の全国高校野球選手権大会、ブタペストでの世界水泳選手権、ロンドンでの世界陸上大会など、多くのスポーツの大会が開催されました。大会最多本塁打数が更新されたり、9個のメダルを獲得したものの金メダルには届かなかった悔しさがあつたり、世界陸上では初めてメダルを獲得した男子の

四×一〇〇メートルリレーに沸いたり、選手の活躍がたくさん見られました。子供たちの中にはテレビの前で、ハラハラ、ドキドキしながら応援した子供も大勢いたことと思います。

「夢を叶えた喜び」「力を出し切れなかった無念」「自分たちを支えてくれた人への感謝」「仲間を信じて闘った試合」「自分への挑戦」「夢をあきらめない」「共に闘うことを通して得た仲間との絆」「次への挑戦」……全国や世界の舞台でのそれぞれの選手活躍を見ながら、子供たちも、感動とともに多くのことを学んだことと思います。

子供たちには、常に目標をもち、前向きに、少しずつ力を積み上げていくことを大切にして、「やろうと決めたことを最後まで頑張る」二学期になるよう努力してほしいと願っています。

目標に向かって精一杯頑張る姿。苦しくても、辛くても諦めずにやりきっていく姿……。本当の力、本当の姿はこのような姿をいっているのではないのでしょうか。

「苦しくても続けるから力が付く。力が付くと楽しさがあり、喜びや感動がある。」ものだと思います。

喜びと感動をめざして新島小学校の児童・教職員一丸となつていきますので、二学期も保護者・地域の皆様の御協力をよろしくお願いたします。

最近の行事より



遠泳大会を終えて

遠泳担当 滝澤 雄一朗

八月二十六日、晴れ渡る空の下、今年度も新島小学校の恒例行事である遠泳大会が行われました。子供たちは夏休み前半の水泳指導、後半の海練習で各自の泳ぎを磨きました。大会当日は、練習で培った力を遺憾なく発揮し、各自、目標コースを完泳することができました。新島小学校の遠泳は隊列を保ちながら一体となつて泳ぐことに重きを置いています。隊列を保つには友達との泳ぎをよく見なくてはなりません。互いを気にかけて、必要に応じて声をかけ合いながら泳ぐことで、泳ぎ切る達成感に加え、友達を思う気持ちを育むことができたのではないかと考えています。どの子もやりきった顔で閉会式に出ていたのが、とても印象的でした。

海練習や遠泳大会での側泳ボランティア、救助艇の協力、PTA学年部の皆様を中心とした事前準備や当日のお手伝い、また保護者の皆様の当日の温かい応援や御理解、御協力に深く感謝いたします。

新島村役場、シーバード新島、新島ライフセービングクラブの皆様にも御協力いただきました。皆様の協力なしでは遠泳大会の成功はなし得ないものだと思信しています。本当にありがとうございます。そして、来年度もよろしく願います。



学級の取り組み

一学期を終えて

一年担任 吉田 詩文

入学当初の緊張していた表情が和らぎ、毎日笑顔で登校できるようになった一年生。子供たちにとっては、それだけでも慣れるまでは大変だったと思います。

入学してすぐに、鉛筆の持ち方を練習して、自分の名前を書きました。まだ、平仮名を習う前の字でしたが「これから頑張るぞ。」という気合が溢れていました。

それから二か月は、平仮名一文字ずつを、お手本とにらめっこしながら、線の長さ、曲がり方、とめ、はね、はらい...と様々な面に注意しながら練習してきました。「今日はなんていう字をやるんだろう。」「ぼくの名前の字はいつかな。」と毎日の練習を、意欲的に楽しんで取り組むことができ、感心させられました。

七月からは、絵日記の学習で、事実だけの短文ではなく、自分の気持ちも書き表せるようになってきています。夏休みの思い出の絵日記も、きつと素敵な思い出が詰まった力作になっていることでしょう。二学期も、子供たちの成長を見守り、一緒に喜べる教室を目指していきたいと思えます。

チャボとのふれあい

飼育委員会担当 中村 優子

私が飼育栽培委員担当になったのは、三年前。チャボ(名前:チャバ)は、全く人に慣れておらず、委員会の子供たちが近寄っても逃げるばかりでした。突つこうとすることもしよばし。正直、かわいいと思えません。そのため、まずは人に慣れさせてもらうため、私自身が毎朝毎夕小屋に通うことから始めました。子供たちも頑張ってくれました。飼育栽培委員の子供たちは、丁寧に世話をしています。多くの子が、学年が変わっても委員会を継続し、新しく委員会に入った子もとてもかわいがっています。休み時間に時間があると様子を見に行っている子もいます。その甲斐があり、今、チャバは、すっかり変わりました。人間の気持ちにチャバに伝わり、チャバも人間を信頼し始めてくれたのだと思います。優しい気持ちで接すると、チャバもきちんと応えてくれるのだと実感しました。まるで、人の気持ちを映す鏡のようです。

これからが、スタートです。飼育栽培委員の子供たちが力を合わせ、生き物への愛情をお手本として示し、全校に広めていくてくれること期待しています。一学期、飼育委員会で、チャボとの「ふれあいコーナー」を計画しました。一度だけ、試験的に実施しましたが、「チャバリン!」「チャバちゃん!」と、子供たちが優しく触れ合う様子が見られ大好評でした。今後も、定期的に続けていきたいです。

一学期を振り返って

二年担任 中村 優子

担任が持ち上がり、同じメンバーで迎えた一学期。けれども、「一年生と同じことをしてはだめ。一人一人が、新しいことに挑戦し、できることを増やしていこう。」と、新しいスタートを切りました。そして、毎日が、とても忙しい中、子供たちは本当によく頑張りました。

一学期の大きな成長の一つ。それは、自分たちで考え、行動できることが増えたこと。例えば、野菜の水やり。簡単そうに聞こえますが、担任は一度も、「水をあげましょう。」と声をかけたこととはなく、子供たちのやる気にまかせましたが、気付くとみんなで世話をしていました。クラスで活動する時に、みんなで声をかけ合って進めたり、グループ活動中、「発表の言葉を自分たちで考えた○○と言ってもいいですか。」と、担任の指示に自分たちで考えたことを加えたり。

まだまだ、二年生なので、大人から見ると、「もつともつ」と思ってしまうこともあるかも知れませんが、二年生は、みんな助け合い、一步一步成長しています。これからも、学校と御家庭で、協力し、応援していけたらと思います。引き続き御協力をお願いいたします。